

No. 49

# 3月定例会

平成29年5月23日

## 目次

定例会の概要・市長所信表明	2
議案等審議結果	3～4
代表質問	5～7
一般質問	8～11
委員会報告	12～14
市議会議員紹介	15
議会活動日誌・編集後記	16

# やまなし 市議会 だより

一般会計予算に190億5,000万円など53案件  
を可決



山梨市学校給食センター完成予想図

# 3月 定例会 の概要

市長から提案された条例制定、条例改正、専決処分承認、補正予算及び一般会計予算など53件の審議を行いました。

## 望月市長の所信表明

### おもな事業の報告

の受診を促進するため、母子健康手帳の交付の際に、無料クーポン券を交付し、母子の予防歯科へと繋げてまいりたいと考えています。

#### ● 笛川学童クラブの建設

笛川学童クラブは、4月1日に竣工式を行い、同日から開設する予定です。放課後や休校日など、児童の健全育成の場所として、適切な維持管理に努めていきます。

#### ● やまなし土曜塾

平成29年度から新たに、やまなし土曜塾を実施します。土曜日の教育環境を充実させ、学習習慣の定着と学力・学習意欲の向上を図ることを目的に、原則として5月から翌年2月までの毎週土曜日の午前と午後、2回の実施を予定しています。

#### ● 県外鉄道通学支援事業

平成29年度から県外の大学、短大等に鉄道通学をする学生を対象に定期券の購入費の助成支援を行います。支給要件等の詳細は、補助金交付要綱等作成後にお知らせしていきます。

## 議案第14号

### 平成28年度山梨市一般会計補正予算（第5号）

国の補正予算第2号を受けた事業の追加として、経済対策分の臨時福祉給付金給付支給事業経費1億1,334万円余です。決算体制に向けた事業費の見直しとして、介護等給付事業経費3,790万円、介護保険特別会計への繰出金2,668万円余、私立保育所運営事業経費1,581万円、下水道事業特別会計への繰出金3,011万円余の追加及び決算体制に向けての事業費の見直しなどによる減額です。

## 議案第25号

### 平成29年度山梨市一般会計予算

総額190億5,000万円と積極型の予算となっており、歳入では、市税収入は総額38億2,631万円余を見込んでいます。また、地方交付税は総額53億円を見込みました。歳出では、総務費として庁舎西館空調整備等改修事業など総額20億2,896万円余、民生費では、介護保険給付費の伸びに伴う繰出金や介護基盤整備等事業の補助金などにより、55億5,642万円余、衛生費では、ごみ処理施設の解体費などにより、総額15億503万円余、土木費では、山梨市駅南地域整備事業経費などに40億3,757万円余などが主なものです。

## 議案第40号

### 山梨市立産婦人科医院指定管理者の指定について

平成29年度から平成48年度までの20年間を指定期間とし、医療法人東雲会を指定管理者として選定したので、山梨市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第5条第1項の規定に基づき議会の議決を求めるものです。

#### ● 第2次まちづくり総合計画

「誇れる日本を、ここ山梨市から」を市の将来像に掲げた、第2次まちづくり総合計画が、平成29年度を初年度として、新たな10年が幕開けします。この計画は、市役所の方針に留まらず市民と共有する5つのビジョンを基本に、将来像に向かい安全・安心な生活基盤の中で、市民が総活躍でき、官民が手を取り合って、創り上げるまちづくりを目指していく指針です。

#### ● 来年度の予算編成

平成29年度の当初予算編成にあたり、現状をしっかりと認識する中で健全な財政運営、積極的な市政運営を念頭に置き、これまで進めてきた各種事業の検証を行い、チャレンジミッションの中で、継続的な事業として第2次まちづくり総合計画に引き継がれるもの、併せて、まち・ひと・しごと創生法に基づき、策定した山梨市総合戦略による、本市の創生に向けた取り組みなどを、戦略的に行う予算編成としました。

#### ● 歯周疾患検診無料化事業

妊婦を対象とした妊娠期の歯科医院へ

# 平成29年3月定例会議案等審議結果 (会期: 2月27日から3月23日)

## 3月定例会議案等審議結果 (議長を除く)

(黄: 原案に賛成 反: 原案に反対)

議案番号	議員名 件名	三枝	根津	武井	乙黒	矢崎	土屋	村田	深沢	大竹	木内	大村	飯嶋	古屋	吉田	雨宮	小野	古屋	審議結果
		正文	和博	寿幸	泰樹	和也	裕紀	浩	敏彦	裕子	健司	政啓	賢一	忠城	昭男	巧	鈴枝	雅夫	
第1号	山梨市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例について	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第2号	山梨市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び山梨市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第3号	山梨市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例について	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第4号	山梨市税条例等の一部を改正する条例について	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第5号	山梨市公共事業等奉仕活動傷害見舞金支給条例の一部を改正する条例について	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第6号	山梨市立保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例について	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第7号	山梨市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例について	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第8号	山梨市少子化社会対策推進条例の一部を改正する条例について	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第9号	山梨市放課後児童健全育成条例の一部を改正する条例について	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第10号	山梨市ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第11号	山梨市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例について	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第12号	山梨市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例について	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第13号	専決処分の承認を求めることについて(平成28年度山梨市一般会計補正予算(第4号))	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	承認
第14号	平成28年度山梨市一般会計補正予算(第5号)	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第15号	平成28年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第16号	平成28年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第17号	平成28年度山梨市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第18号	平成28年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算(第2号)	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第19号	平成28年度山梨市介護保険特別会計補正予算(第3号)	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第20号	平成28年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算(第1号)	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第21号	平成28年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第22号	平成28年度山梨市活性化事業特別会計補正予算(第3号)	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第23号	平成28年度山梨市水道事業会計補正予算(第3号)	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第24号	平成28年度山梨市病院事業会計補正予算(第1号)	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	可決
第25号	平成29年度山梨市一般会計予算	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	黄	反	反	黄	黄	黄	可決

議案 番号	議員名 件名	三枝	根津	武井	乙黒	矢崎	土屋	村田	深沢	大竹	木内	大村	飯嶋	古屋	吉田	雨宮	小野	古屋	審議結果
		正文	和博	寿幸	泰樹	和也	裕紀	浩	敏彦	裕子	健司	政啓	賢一	忠城	昭男	巧	鈴枝	雅夫	
第26号	平成29年度山梨市国民健康保険特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	可決
第27号	平成29年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第28号	平成29年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第29号	平成29年度山梨市浄化槽事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第30号	平成29年度山梨市介護保険特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第31号	平成29年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第32号	平成29年度山梨市簡易水道事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第33号	平成29年度山梨市活性化事業特別会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第34号	平成29年度山梨市水道事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第35号	平成29年度山梨市病院事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第36号	平成29年度山梨市下水道事業会計予算	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第37号	字の区域の変更について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第38号	山梨市道の路線認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第39号	山梨市牧丘町デイサービスセンター指定管理者の指定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第40号	山梨市立産婦人科医院指定管理者の指定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第41号	中央本線山梨市駅南北自由通路整備及び駅舎等建替に関する施行協定の締結について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第42号	笛吹市の公の施設の使用に関する協議について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第43号	東山梨行政事務組合規約の変更について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第44号	山梨市学校給食センター建築主体工事(継続)請負契約について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	可決
第45号	山梨市学校給食センター機械設備工事(継続)請負契約について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	可決
第46号	山梨市学校給食センター電気設備工事(継続)請負契約について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	可決
第47号	山梨市学校給食センター厨房設備設置工事(継続)請負契約について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	可決
第48号	教育委員会委員の任命について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第49号	公平委員会委員の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第50号	監査委員の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第51号	固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第52号	固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意
第53号	固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意

※古屋弘和議長は採決に加わりません。



**問** 職員定数（正規職員、臨時職員）と機構改革について

①第2次定員適正化計画の状況と、第3次定員適正化計画策定に向けた取り組みについて伺いたい。②段階的に職員定数を削減する考えはあるか伺いたい。③機構改革で課の統廃合及び類似業務について統合が必要と思うが考えを伺いたい。

市長 望月清賢

**答** ①第2次定員適正化計画は、平成27年度末で正規職員を380人とする計画だが、平成27年4月1日現在の正規職員は、375人であり計画より多い削減数である。今後は、第3次山梨市行財政改革大綱に基づき、効率的な職員配置を進め適正化に取り組む。

②職員総数は369人であり、段

階的に削減に取り組むべきであると考え。③統合については、経過を見ていく必要があると考える。

**問** 琴川ダム建設に伴う峡東地域広域水道企業団からの負担金及び補助事業費の見直しについて

予定した水路改修事業が早期に完了できるよう、峡東地域広域水道企業団からの負担金の増額を希望するが市の考えを伺いたい。

市長 望月清賢

**答** 今年度末までの施工延長は約5.8キロメートルであり進捗率は30%である。今後は改修速度を速めるために、有利な補助事業を模索している。なお、負担金の増額要望については、今後協議していく。

**問** オーチャードヴィレッジ・フーフ施設の賃貸借契約の内容及び借地料について

①年間の建物及び土地の賃借料の正確な金額を伺いたい。②オーチャードヴィレッジ・フーフは公設であるが、平成24、25、26年度の主な改修は何か伺いたい。③市は

契約先の運営状況を把握しているか。また、地元貢献はどうか伺いたい。

観光課長 穂野 今朝貴

**答** ①建物賃料は、166万9975円、土地賃料は759万8388円である。②3年間で浴室改修などを行い総額4,590万円余である。③契約先の株式会社グリーンドックとの契約で宿泊者数等を随時調査している。地元貢献としてふるさと納税と13名の地元雇用を行っている。

①将来を見据えて建設にあたりどのような配慮をしたのか伺いたい。②建設に伴う設計費、本体工事費及び付帯工事費の内訳等、補助金、起債等の財源内訳を伺いたい。③自校方式時の給食調理関係者の余剰人的体制はどのように考えているのか伺いたい。

**問** 山梨市学校給食センター建設事業について

①平成30年度の児童生徒数

教育長 市川 今朝則

**答** ①平成30年度の児童生徒数

教職員数等をもとに設計した。②設計費5,532万円余、本体工事費6億26万円余、付帯工事費12億1,440万円余である。国庫補助金は2億1,100万円余、起債は16億7,500万円余となり、充当残額の2億2,

000万円余を一般財源で措置する。③調理員は業務委託を基本に考え、栄養士はセンター方式のため、人的な減少はあり得るものと考え。

＜その他の質問＞

○平成29年度の山梨市一般会計予算及び主要事業概要について○市有地の未利用処分計画と財源確保について○山梨市人口ビジョンにおける人口減少の影響等の対策と考え方について○公設民営による市立産婦人科医院の事業について○JR山梨市駅南北自由通路及び駅南口整備事業について



▲オーチャードヴィレッジ・フフ



**問** 小原東・東後屋敷線の進捗状況及び跨線橋事業等の推進について

①跨線橋工事について知事への陳情の詳細を伺いたい。②1月に立ち上げた協議会の中身と、現在事業中の小原東・東後屋敷線の甲州市側も含めた進捗状況について伺いたい。

市長 望月清賢

**答** ①市道と県道を振り替えて県による施工要望をした際に、

知事には、路線の重要性を理解していただき事業への協力の回答をいただいた。本市では、速やかな跨線橋工事への着手に向け、今後関係者との調整を図っていく。②協議会は、東山梨駅近隣地域の役員の方々を中心に、駅周辺整備の意見を集約していただくことを目

的に設置し、ご意見を基に利便性の向上を目指した事業推進を図っていく。また、本路線の進捗状況は、市道青梅支線より甲州市側に向けて420m区間の測量と設計を行い、来年度は補償物件の調査等や一部用地買収に入る予定であり、平成32年度の完成を予定している。甲州市側は、概ね平成36年度頃の完成予定と伺っている。本路線の開通により地域に多大なメリットをもたらすので、関係機関と連携を図り早期の完成を目指す。

**問** 定員適正化計画における職員定数の考え方について

職員の適正な配置と職員育成や専門性の強化についての考え方を伺いたい。

市長 望月清賢

**答** 本市の人口動向や市役所組織・機構の検証、見直しを行い、

段階的に職員定数削減に取り組みべきであると考えている。また、職員育成、専門性の強化については、毎年度当初に、県市町村職員研修所の研修計画から階層別、専門別の研修受講の義務付けや、本年度

から能力・実績に基づく人事管理の推進のため、人事評価制度の本格的な導入を行っている。

**問** 後屋敷小学校校庭拡張に伴う周辺整備について

20年間にわたり、進展しない後屋敷小学校校庭拡張についての本市の考え方を伺いたい。

教育長 市川今朝則

**答** 本件は20年来の課題と認識している。プールを北側に移

設するには、約2億円が必要になり、加えて学校のプールは、1校に1つという考え方だけでなく、一定の区域に通年型のプールを設置し、複数校の利用とともに市民も利用する地域型プール施設を基本に考えていく方針である。校庭拡張は、プールを取り壊し、山梨市内温水プールの利用が可能か選択肢の一つとして研究している。なお、後屋敷公民館は、新設ではなく改修の方向で考えている。

〈その他の質問〉

○山梨市駅を中心としたまちづくり政策について○世界農業遺産への認定に向けた現状と効果について○山梨市観光振興計画における本市観光施策の方向性と平成29年度の具体的な取り組みについて○

予算執行に係る資金繰りについて○庁舎内ICT化と職員へのタブレット整備について○下水道事業の公営企業会計への移行と後屋敷地区の下水道工事について○市内小中学校の洋式トイレ改修率について○公民館活動における住民交流への本市の考え方について



▲小原東・東後屋敷線



**問**

合併特例債の使い方について

①新市として一体性の速やかな確立と、合併後の均衡ある発展を遂げて行くために合併特例債がある。他の地方債を減らして合併特例債を活用し、財政運営の効率化を図るといふ考えもあるが、合併特例債を都合よく使うべきでなく、所期の目的である新市の一体性であり、均衡ある発展のためでなければ意味はないと考えるが市長の考えを伺いたい。②地域の将来に光るものを打ち出して欲しいが考えを伺いたい。

市長 望月清賢

**答**

①新市まちづくり計画に基づき実施する事業の財源には、合併特例債を優先的に措置している。また、牧丘三富地域は過疎地域自立促進特別措置法で定める過

疎地域となっているため、過疎地域自立促進計画に基づき実施する事業の財源には、過疎債を優先的に措置している。合併特例債のこれまでの総額は、109億3,000万円余で、発行期限は合併特例債は平成31年度まで、過疎債は平成32年度までとなっている。②地域が希望の持てる方法を見出すと共に、行政としても真剣に取り組んでいく。

**問**

糸魚川市の大火災を受けて

①未改良の狭隘市道の具対的整備方針・方法について伺いたい。②用途地域内の大きな未利用地である南反保地域については、検討していくと所信にて触れているが具体的な考えを伺いたい。

市長 望月清賢

**答**

①狭隘道路拡幅整備事業として、都市計画区域内の住宅新築時に義務付けられる、道路後退線までの敷地を地権者から申請を受け、国庫補助金を用いて整備していく事業がある。今後も地域との連携を図りながら事業を進めていく。②平成28年10月から土地所有者へのアンケートを実施し、

現在集計分析を行っている。この地域の整備には、都市計画道路や公共施設の整備に係る国の補助金を充てることになる。平成29年度は、アンケート結果の報告を行い、事業推進に向けた組織づくりを提案していく。

**問**

森林活用策について

市の82%が森林である。三富、笛吹の湯の隣に旧スポーツ広場があるが、利用されていない。ここに、バイオマス発電所(チップ工場、乾燥場、貯木場)を整備したらどうかと提案する。発生熱源を利用できる笛吹の湯があることと、山林資源が活かせ、雇用が生まれ活性化になると考えるがいかがか。

環境課長 小田切聡

**答**

地域特性を活用できる木質バイオマス発電事業者等へ、旧三富村民スポーツ広場を始めとする市有地について、事業適地に関する情報を提供し、進出する企業があれば地域の意見を聞きながら、実現可能かを含めて検討していく。

〈その他の質問〉

○旧ゴルフ場計画跡地の活用について○男女共同参画社会の形成について○近畿大学との連携に対する

る考え方について○子どもの貧困について○山梨市木造住宅耐震改修等補助金について○学校給食センターの食育について



▲旧三富スポーツ広場と笛吹の湯

# 一般質問



吉田昭男 議員  
日本共産党

**問** 給付型奨学金制度について①国に対して実効ある制度にすることを求めるがいかがか。②独自の支援制度の創設を求めるがいかがか。

市長 望月清賢 ①市長会を通じて、国の施策及び予算に関する要望、提案事項に盛り込み要望している。今後も制度内容を注視し、不足する部分を補う制度設計が図られるよう積極的に要望していく。②国の制度の対象外となる学生の支援ができるかどうか研究する。なお、市外の大学、専門学校へ通学する学生に対し、通学費の一部を助成する制度の創設を行う。

**問** 省エネ化のために防犯灯のLED化の推進を

①市設置の防犯灯LED化の進捗状況と、補助対象を増やすことはできないのか伺いたい。②LED化による電気料削減と、維持費削減の効果を伺いたい。

総務課長 古屋一彦

**答** ①区設置防犯灯の約4,000基の内、合計513基、12・8%がLED化されている。補助対象の拡大については、今後事業の進捗状況及び各区からの要望状況を見て検討する。②年額68万3,316円の電気料削減となり、維持費は電灯の寿命が延びるため、一灯あたり2,000円かかる蛍光灯交換の費用も削減される。

**問** 道路の交通標識整備について道路の状況を調査して、早急な整備を要請したいが考えを伺いたい。

建設課長 小池正樹

**答** 市で管理する標識・表示は、見えにくい標識、薄くなった区画線などを調査し、更新工事を実施している。横断歩道は、早期に調査し更新が必要だと見られる箇所は、管理者である県公安委員会へ早急な整備を要請していく。

〇社会資本整備が市民生活向上に結びつくよう



▲見えにくい道路の交通標識



乙黒泰樹 議員  
新翔会

**問** 山梨市における用途地域見直しについて

用途地域を設定してから大きな見直しを行っていない。地域の活性化と新規企業、店舗等の誘致を目指すには現代に即した見直しが必要だと考えるが、市の考えを伺いたい。

市長 望月清賢

**答** 山梨市は12種類の用途地域を定め、建築物の用途制限と建て方のルールを定めており、用途地域の見直しは、建築基準法の改正時及び、駅南地域整備に伴う変更時だけにとどめている。こうした現状の中、第2次まちづくり総合計画を策定した。また、健康で快適な生活環境の実現と財政面及び、経済面において持続可能な都市経営を目指し、立地適正化計画の策定に取り組んでいる。今後、土地利用方針と現況の土地利用を比較し、大きな相違が見られる地区には、市民の同意の上で適時適

切に用途地域等の見直しも検討していく。

**問** 高齢者等への安心見守り事業の実施について

近隣市町村でも採用されている見守りステッカーや無料アプリを活用したサービスが山梨市にとっても有用と考えるが、市の考えを伺いたい。

介護保険課長 橋田武

**答** 平成29年5月1日から、徘徊の恐れがある高齢者を対象に、見守りステッカーを活用したサービスを開始する。山梨市では、認知症の方が行方不明になった時に、警察や市内の関係機関が捜索発見をするための徘徊SOSネットワーク事業を行っており、さらに捜索手段が拡大され早期発見につながる専用アプリのシステムを市民に周知し、認知症の人を見守る地域づくりにつなげていく。

〇公会堂の耐震化診断及び工事に関する補助金について

〇公会堂の耐震化診断及び工事に関する補助金について



▲みまもりあいステッカー



## 一般質問



土屋裕紀 議員

新翔会

**問** 消防団の装備品配備の必要性和優先度について

防火服のような必要不可欠なものが行き渡っていない。①各部の装備品の把握方法を伺いたい。②必需品の優先配備の考えを伺いたい。③出初式など一堂に会す際に必須品目の確認をしてはいいかがか。

市長 望月清賢

**答** ①消防団資機材調査表の提出を求め、保有数を確認している。②部の優先順位を尊重した配備をし、防火服は各部3、4着保有している。各分団に物品の損耗状態など確認を要請する。③時間的に困難なため、各分団で確認をお願いする。

**問** 野良猫対策について

①餌付けを禁止する条例や、繁殖を抑制する手術の補助金を支給する自治体もあるが本市の対応について伺いたい。②野良猫を増やさないためのルールの周知や、隣接市との連携も必要だと考える

環境課長 小田切聡

**答**

①現在、無責任な餌やり禁止の指導や、自ら野良猫の不妊去勢手術を行う方に檻を貸し出してはいるが、手術費の補助制度導入を検討する。②平成29年2月に峡東3市で地域猫活動推進の方針を決定した。今後も地域や関係機関等と連携を図り、野良猫対策に努める。

**問** 小中学校の不審者情報の開示範囲と手法について

保護者にはメール配信されるが、その後も通学や日常生活に不安が残る。地域の目で守る工夫、情報の一元化、連絡体系を広く構築することが必要と考えるが市の見解を伺いたい。

教育長 市川今朝則

**答** 不審者情報の情報発信は、関係者に協力をお願いし、メールリストを拡張する。緊急の事案は区内放送や防災無線で地域住民への周知を図る。



▲消防団



木内健司 議員

公明党

**問** 若者の政策形成過程への参画について

昨年夏の参議院選より18歳選挙権が実施された。これを受け全国各地でも若者の政策形成過程への参画を促す取り組みを行っている。本市でも先進事例を参考に若者の声を積極的に聞く取り組みを行ってはどうか。

市長 望月清賢

**答** 本市では第2次山梨市まちづくり総合計画策定にあたり、審議会の下に市民部会を設置し、多くの市民が本市の価値観を掘り起こし、将来進むべき方向性について作りあげてきた。特徴的な取り組みとして、中学生による山梨市未来会議を開催し、議論を深めたことは、計画を策定する上で大変意義のあるものであった。また、学生による発想は事業を構築する上で意義のあるものと考え、このような取り組みを今後も行っていく。

市民後見人について

**問**

市民後見人は認知症や知的障害等により、判断能力が不十分となった人に対し、同じ地域に住む一般市民が、本人に代わって財産管理や契約等の法律行為を行う制度であり、本市でも積極的な取り組みを望む声があるが、市民後見人に関する検討委員会の検討状況とあわせ、定期的な養成講座の開催などの取り組みについて伺いたい。

介護保険課長 橋田武

**答**

市では専門職を含めた7人の委員を委嘱し、4回の委員会を開催している。平成28年3月に、山梨市における市民後見人に関する検討委員会報告書を作成した。養成講座については、定期的な開催に向け検討しているが、市民後見人が安心して活動するためのサポート体制について、体制整備の具体化に向け調査研究している。

〈その他の質問〉

鳥獣被害対策について



▲市民後見人養成講座

## 一般質問



根津和博 議員

山友会

**問** IOTの活用について

山梨市のIOTへの今後の取り組みについて伺いたい。

市長 望月清賢

**答**

NTT東日本、JAFルーツ山梨、シナプテック株式会社の民間事業者3社と、主に農業分野におけるIOTを活用した取り組みを行うこととなった。これは、主力産業である果樹栽培の分野において、気象状況と農業者の栽培技術など経験値に頼っていた栽培形態から、農業の見える化、データ化を行い、安定した高品質の栽培を目指し、総合戦略で掲げる儲かる農業を実現させるためのものである。今後は、教育分野など、さまざまな分野における可能性を見出し、公共サービスを含めた実証実験の場所として、さらに多くの民間企業と連携した取り組みを展開していく考えである。

**問**

学童クラブの充実について

①学童クラブの利用時間延長を検討してはいかがか。②山梨市の近年の学童保育の利用者の現状と今後の見込み、対策について伺いたい。

子育て支援課長 望月好也

**答**

①利用時間は午後6時までだが、希望者を対象に午後6時半まで延長が可能である。今後、利用時間延長についての要望があったら、委託先の社会福祉協議会と必要に応じた協議を行い、対応していく。②利用者は増加の傾向にある。平成29年度からは、希望する児童を受け入れるため、学童保育指導員を増員する必要があり、山梨、日川、後屋敷の学童クラブの指導員を増員するよう依頼した。今後にも必要に応じ適切な対応を努める。

〈その他の質問〉

○公共施設等のバリアフリー化について○土曜日を活用した教育の推進について



▲学童クラブ



小野鈴枝 議員

市民の会

**問**

市立産婦人科医院について

6月にオープンする市立産婦人科医院で、宿泊型の産後ケア事業を新たに展開する予定とあるが、①利用料金の設定について伺いたい。②産後ケア事業を利用する母子への市の補助について伺いたい。③電話相談などの対応について伺いたい。

健康増進課長 所和雄

**答**

①宿泊型の利用料金は、概ね1泊2万5,000円程度を想定している。利用者が支払う自己負担金は、県の産後ケア事業と、ほぼ同様に宿泊料金の20%、5,000円程度を想定している。②市の補助については、本事業を2万5,000円とした場合、本人負担金5,000円、残り2万円について、国と市で2分の1に当たる1万円ずつ負担する形で実施する予定である。③電話相談などの対応は、妊産婦の方々から妊娠中の様々な悩み事、育児などに



▲市立産婦人科医院

関し、電話相談があった場合、保健師が個別に丁寧に対応している。ただし、相談内容により専門的な知識が必要となる場合は、一昨年、県が設置した産前産後ケアセンターが県民を対象に、24時間対応の、電話相談の専用窓口を設けてあり、助産師を中心とした専門家に、いつでも相談に応じていただだけ、利用料金もかからないので、妊産婦の方々の積極的な利用に向けて、広く周知していく。

〈その他の質問〉

○甲府・峡東クリーンセンターについて○加納岩小学校西通り線について○JR山梨市駅の窓口業務について○子どもの貧困問題について

## 一般質問



深沢敏彦 議員

市民の会

**問** ふるさと納税の現状と今後について

平成28年度のふるさと納税の金額及び返礼品の見込みと今後の対応について

市長 望月清賢

**答** 平成27年に寄付者への返礼品を送る仕組みを始めた結果、

それまで200万円台から400万円台であった寄付が大幅に増加し、本年度は1万3,000件余、金額は1億7,000万円余の寄付が見込まれている。本市の寄付金額に対する返礼割合は、平成28年度で約37%となっている。返礼品割合は、本来の趣旨を逸脱しないよう、募集要項において極力抑える価格帯とし、寄付を本市のまちづくりに役立たせていただいている。今後も過度な自治体間競争にならないよう、良識ある対応を心掛け、本市の活性化に繋げていきたい。

**問**

給食センターの運営について  
運用開始後のスムーズな運営には、市民全体の理解が不可欠と考える。そこで、地元を中心としたセンターと市民との交流の実施等の検討を求めているがどうか。

教育長 市川今朝則

**答**

給食センターは平成30年9月の稼働開始を目標に、新年度のなるべく早い段階で本体工事に入れるよう準備を進めている。新しい給食センターについては、衛生面、安全面等に十分配慮した最新の内部構造となっており、施設や調理器具の衛生管理、調理員の健康管理及び、衛生管理等についても厳格に運営する中で、食中毒等が発生しないよう万全な管理体制を構築していく。加えて、センターについての理解を深めるために、市民を対象とした施設見学会、栄養士による健全な食生活を実践するための食育研修会や、給食試食会、さらには、子どもたちを対象とした見学会等を計画し、安全を含めた積極的な広報活動を行っていく。



▲ふるさと納税



古屋雅夫 議員

市民の会

**問** 平成29年度予算と市政運営について

山梨市の将来財政運営に対する認識を伺いたい。

市長 望月清賢

**答**

市税等自主財源の増加は見込めない。一方、福祉や介護、医療などの社会保障関係経費の増加など財政需要は増大・複雑化されるため、施策・事業の選択と集中の考えの基に事業の再構築・最適化を図ることが重要である。

**問** 旧市役所の跡地の活用策について

市の跡地活用策と、その方向性について伺いたい。

まちづくり政策課長 中山浩貴

**答**

暫定的に臨時駐車場として活用しているが、市民会館周辺の駐車場確保の可能性を見極める中で、早急に整備方針を策定し、最も有効な活用を図りたい。

**問**

市の公共施設の維持管理等に  
おける市内業者の育成等について

市内業者が参入しやすいシステム作りが必要と考えるが市の考えを伺いたい。

管財課長 杉田公司

**答**

工事請負契約、業務委託、物品購入契約等全般において、原則市内業者を最優先としている。今後も市内業者の育成に努める。

**問** 山梨市簡易水道事業運営及び水道料金の改定について

①簡易水道組合管理の設備更改にあたっての補助率の見直しについて伺いたい。②水道料金改定の考え方について伺いたい。

水道課長 古屋貴章

**答**

簡易水道組合への施設等整備事業補助金は、一般会計からの繰り入れて対応している。市全体の課題として前向きに検討したい。②水道審議会からの答申は、料金値上げはやむを得ないが、値上げ幅をできるだけ抑える必要があるとの内容である。

値上げ幅をできるだけ抑えた料金設定になるよう検討したい。



▲旧市役所跡地

## 総務常任委員会

### 付託議案

各議案番号の件名については、3頁、4頁「議案等審議結果」をご覧ください。

- 議案第2号
- 議案第3号
- 議案第4号
- 議案第5号
- 議案第13号
- 議案第14号
- 議案第15号
- 議案第16号
- 議案第25号
- 議案第26号
- 議案第27号
- 議案第28号
- 議案第43号
- 議案第44号
- 議案第45号
- 議案第46号
- 議案第47号

### 総務常任委員会

- ◎武井 寿幸 ○木内 健司
- 三枝 正文 村田 浩
- 古屋 忠城 古屋 雅夫

### 問

大型予算を組むにあたり、歳入の内容は大変重要であると考え。前年度と比較すると新年度予算一般会計の国庫支出金が16・2%増、県支出金が5・9%増となっているが、増加となっている具体的な事業等の内容を伺いたい。

### 答

国庫支出金の増額については、山梨市駅南地域整備事業等に伴う社会資本総合整備事業交付金の増額が3億2,000万円程度あり、扶助費の増額に伴う国庫支出金・補助金の増額を合わせると約3億6,000万円の増額となる。また、県支出金の増額については、介護基盤整備等事業費補助金であり、介護施設の建設に伴う補助金が約1億9,300万円程度増額している。

### 問

歳入の市税滞納繰越分については、納税の公平性の観点と、市税の歳入確保のため、本市でも不動産公売を実施していると

思うが、どのようなプロセスで市の歳入に至るのか伺いたい。

### 答

滞納者のうち、再三の催告を実施したにもかかわらず、滞納に依らない場合、法律に基づき、本人に係る財産調査を多岐にわたり実施する。財産調査の結果、換価可能な不動産があった場合に差し押さえを実施している。更に納税交渉の上、納税に応じない場合に、不動産公売を実施し換価により市税の歳入となる。なお、現在、県と連携し合同不動産公売を実施している。

### 問

空き家バンク制度については、本市は先進地であるが、あまり制度の周知がされていなくて、何か対策はあるか伺いたい。



▲総務常任委員会での審査の様子

### 答

たい。

今後も、区長会などを通して、地域住民へ更なる周知を実施していく。また、建設課と連携し、空き家の掘り起こしも実施するのでも、転出している県外の方にもさまざまな機会を利用し、積極的な制度活用のPRを実施していく。

### 問

市では防犯灯のLED化を順次進めているが、リース方式が安価であると聞くと、進捗率の向上と費用対効果の観点から検討してはいかがか。

### 答

防犯灯のLED化については区で設置しているものと、市で設置しているものがある。市で設置している防犯灯のLED化は32・6%となっており、平成26年度から10年間をめどに市内全域の整備完了に向け事業を進めている。リース方式については、他市の導入事例があるので、今後のLED化推進のため、研究していく。

### 問

交通・火災災害共済事業の加入率は、近年どのように推移しているか伺いたい。

### 答

加入率はここ数年、約70%で推移しており、平成28年度は約69%と僅かに減少した。加入を推進するため、本事業への加入案内を例年より1ヵ月早めるなど改善したが、今後は更なる工夫によりしっかりと広報していく。

現地調査として、山梨市消防団加納岩分団第5部詰所の現状と、建替え予定地の状況を視察した。



▲山梨市消防団加納岩分団第5部詰所の現状の視察

# 委員会報告

## 建設経済常任委員会

### 付託議案

各議案番号の件名については、3頁、4頁「議案等審議結果」をご覧ください。

- 議案第1号
- 議案第7号
- 議案第14号
- 議案第17号
- 議案第18号
- 議案第21号
- 議案第22号
- 議案第23号
- 議案第25号
- 議案第29号
- 議案第32号
- 議案第33号
- 議案第34号
- 議案第36号
- 議案第37号
- 議案第38号
- 議案第41号

### 建設経済常任委員会

- ◎根津 和博 ○土屋 裕紀
- 矢崎 和也 大竹 裕子
- 飯嶋 賢一 雨宮 巧

### 問

農業委員会法の改正に伴い、農業委員等の選出方法がどのように変わるのか。また、報酬のうち市長が別に定める額とは何か伺いたい。

### 答

農業委員は公募及び推薦により議会の同意を得て市長が任命することとなる。農地利用最適化推進委員は公募及び推薦により農業委員会が委嘱する。また、報酬については委員会としての活動成果によって額が加算され、各委員に配分される。

### 問

山梨市駅前の市営駐車場について、利用者は増加しているのか伺いたい。

### 答

平成28年4月から市営駐車場の運営方針を見直し、料金を職員が行うこととした。その結果、利用者数は大きく変わらず、料金の減額により収益は減少したが、職員が管理を行うことで収支は改善された。

### 問

特定空き家件数の増加に伴い、人的、業務的な負担が増加すると思われるが、業者委託のみで対応できるのか伺いたい。

### 答

平成28年度に空家等実態調査を行い、その結果、空家は270件となり、そのうち特定空き家候補となる空家は108件となっている。平成29年度は学識経験者などで構成する協議会を立ち上げ、意見を伺いながら空家等対策計画書を策定する予定である。また、それに伴い条例案を作成し、平成30年度には議会へ上程し、空家の管理を行っていききたい。

### 問

東沢 亶谷について、誰が調査するのか。また、観光資源としての可能性の判断を行う時期を



▲建設経済常任委員会での審査の様子

### 答

伺いたい。

東沢亶谷は観光資源として重要な位置づけであり、開発にあたっては亶谷を熟知している地元NPO法人などに依頼し調査を行い、具体的な開発内容について協議を行っていく。また、亶谷内は国立公園内であるため環境省と交渉を行う必要がある。許可の時期などを考慮し計画を立て、短期間で事業を進められるようにしたい。

### 問

石綿管の取替工事について、今後の計画を伺いたい。

### 答

現在の計画では平成28年度末で総事業の77%程度終了する予定である。平成29年度の工事により2〜3%ほど進捗し、平成34年度に完成する予定である。

### 問

山梨市の下水道は雨水管渠がないと認識しているが、収益において雨水処理負担金が計上されているのはなぜか伺いたい。

### 答

山梨地域内で污水管渠と雨水開渠について認可を得ており、加納岩地区において雨水開渠の整備を行っている。雨水は公費扱いのため、基準内繰入金となり、起債の償還に充当する金額として、雨水処理負担金を計上している。

要望事項・駅舎等建替に関し、協定時の単価の公開について、市から国に法整備を求めると。また、JR東日本八王子支社に単価の公開を求めること。

現地調査として万力公園ふれあい動物広場の視察を行った。



▲万力公園ふれあい動物広場の視察

## 教育民生常任委員会

### 付託議案

各議案番号の件名については、3頁、4頁「議案等審議結果」をご覧ください。

- 議案第6号
- 議案第8号
- 議案第9号
- 議案第10号
- 議案第11号
- 議案第12号
- 議案第14号
- 議案第19号
- 議案第20号
- 議案第24号
- 議案第25号
- 議案第30号
- 議案第31号
- 議案第35号
- 議案第39号
- 議案第40号
- 議案第42号

### 教育民生常任委員会

◎深沢 敏彦 ○乙黒 泰樹  
 古屋 弘和 大村 政啓  
 吉田 昭男 小野 鈴枝

**問** 甲府・峡東地域ごみ処理施設が本格的に稼働するが、今後の清掃費全体の見通しを伺いたい。

**答** 現在、ごみ焼却場の運営経費は、人件費を含め2億3,600万円程度となっている。施設の老朽化も進んでいるため、毎年の修繕費もかさみ、約3億円程度の経費が必要と見込まれる。今後、甲府・峡東地域ごみ処理施設の運営負担金は、1億2,500万円、収集運搬経費が約8,000万円程度で済むと思われる。よって、毎年の負担は減っていく。

**問** 児童クラブの利用者、希望者が増えていると思われるが、待機児童の状況を伺いたい。

**答** 児童クラブの申込者は、昨年の同時期と比較し、50人程度増えている。子どもの数は減少傾向であるが、児童クラブの利用希望者は増えている。現在、待機児童はいないが、来年度、後屋敷

学区については希望者が多く、2名が待機児童となっている。来年度以降については、指導員の増員、面積が狭い箇所は、面積を確保していくなど、待機児童がなくなるよう進めている。

**問** 晴風園は、措置を委託している県内8市町村からの負担金等で賄っているが、8市町村の内訳及び施設存続の長期的な検討はなされているのか伺いたい。

**答** 現在、合計41名が施設を利用している。山梨市を含め4市、3町、1村の市町村負担金がある。晴風園は、施設の老朽化が進み、修繕が必要となってきたが、今後、長期的に慎重な検討が必要である。

**問** 市立図書館は、



▲教育民生常任委員会の審査の様子

整備前と整備後を比べ、どの程度維持管理経費が変わってくるか。また、その内訳について伺いたい。

**答** 通年開館していた平成26年度との比較では、約1,600万円増える見込みであり、人件費の増加が主な要因となっている。平成26年度の職員配置は、正職員2名、臨時職員2名の計4名であったが、整備後2階部分まで拡張し、面積も約2.2倍に増えていることから、平成29年度は、正職員4名、臨時職員4名の計8名を予定している。また、新しい図書館システムの導入に伴い、保守業務委託料など、関係予算も、整備前に比べ増えている。

**問** 介護基盤整備等事業費補助金の対象となる3施設の整備事業の事業内容は、どのようなものか。また、施設完成後、事業所に対しての指導体制について伺いたい。

**答** 大きく3事業に分かれる。最初に、要介護高齢者の在宅生活を支えるため、日中、夜間を通じ訪問介護と訪問看護が密接に連携し、定期巡回訪問と随時の対応を行う、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の整備である。次に、デイサービスを基本に、訪問介護とショートステイを組み合わせて、身近な地域で多様な介護サービスが受けられる、小規模多機能型居宅介護事業所の整備と地域密着型介護老人福祉施設の整備である。小規模多機能型居宅介護事業所、地域密着型介護老人福祉施設については、公募により事業者が決定し、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所は、現在公募中である。また、施設完成後の事業者に対しての指導は、市が監査、指導を行う。



▲教育民生常任委員会の審査の様子

# 市民の代表 18人が決まる

## 選挙後初の議会を開催

選挙後初の議会となる臨時会が、5月16日に開催されました。この臨時会では正副議長の選挙をはじめ、各常任委員会構成や各組合議会議員の選任が行われました。

なお、新しい議会構成については、次号にて詳しくお知らせします。

任期満了に伴う山梨市議会議員一般選挙が4月16日に行われ、市民の代表として市政発展に活躍する議員18人が選ばれました。

上段右から左へ得票順に、氏名(敬称略)、年齢、所属会派、期数、住所、職業



萩原 弥香 55歳  
公明党 1期  
小原東993-2-2-201  
無職



矢崎 和也 51歳  
新翔会 2期  
上之割347  
市議会議員



土屋 裕紀 39歳  
新翔会 2期  
上栗原1000-2  
農業



古屋 雅夫 62歳  
市民の会 3期  
七日市場816-7  
市議会議員



飯島 力男 63歳  
尚志会 1期  
市川825-1  
自営業



武井 寿幸 71歳  
新翔会 2期  
牧丘町窪平138  
農業



木内 健司 52歳  
公明党 3期  
小原東993-2-1-403  
市議会議員



岩崎 友江 70歳  
山友会 3期  
三富川浦1121  
自営業



古屋 弘和 65歳  
新翔会 3期  
小原東977  
市議会議員



三枝 正文 65歳  
新翔会 2期  
牧丘町室伏221-1  
農業



飯嶋 賢一 74歳  
山友会 3期  
北684  
会社役員



清水 時保 77歳  
日本共産党 1期  
下石森1163  
庭師



深沢 敏彦 70歳  
市民の会 2期  
山根916  
農業



村田 浩 62歳  
尚志会 2期  
下石森886-2  
市議会議員



乙黒 泰樹 44歳  
新翔会 2期  
上神内川1443-3  
会社役員



根津 和博 39歳  
新翔会 2期  
正徳寺508-1  
市議会議員



小野 鈴枝 68歳  
市民の会 4期  
上神内川151-1  
会社役員



向山 輝 58歳  
尚志会 3期  
牧丘町隼142-1  
旅行会社非常勤

# 議会活動日誌

## 2月

- ・「第12回自然と清流・果実の里やまなし短歌大会」表彰式(25日)
- ・平成29年3月定例会(27日～3月23日)

## 3月

- ・甲州市議会正副議長就任あいさつ来訪(1日)
- ・議会運営委員会(8日、22日)
- ・議員全員協議会(8日、22日)
- ・市内各中学校卒業式(13日)
- ・くさかべ幼稚園卒園式(18日)
- ・第40回春季山梨市少年野球大会(19日)
- ・甲府・峡東クリーンセンター落成式(19日)
- ・山梨市緑化推進委員会総会(21日)
- ・市内各小学校卒業式(22日)
- ・山梨市誕生12周年記念式(22日)
- ・つつじ幼稚園卒園式(24日)
- ・山梨市民総合体育館アリーナリニューアルオープン記念式典(25日)
- ・山梨市中小企業労務改善協議会「永年勤続優良従業員表彰式」(26日)
- ・山梨市都市計画審議会(29日)
- ・山梨日日新聞社新峡東支局竣工式(30日)

## 4月

- ・笛川学童クラブ竣工式(1日)
- ・市内各小学校入学式(6日)
- ・市内各中学校入学式(7日)
- ・信玄公祭り山梨市隊出陣式(8日)
- ・山梨市地域交流センター(街の駅やまなし)内「カフェスペース」オープニングセレモニー(8日)
- ・山梨県市議会議長会定期総会(18日)
- ・山梨市少年柔道招待試合(23日)
- ・市町村長・市町村議会議長会議(24日)
- ・関東市議会議長会第2回理事会(25日)
- ・関東市議会議長会定期総会(25日)
- ・山梨市戦没者合同慰霊祭(26日)
- ・巨峰の丘マラソン大会実行委員会(26日)
- ・山梨市食生活改善推進委員会定期総会(27日)
- ・山梨市体育協会総会(28日)

## 5月

- ・議員・市幹部職員対面式(1日)
- ・議員全員協議会(1日・11日・16日)
- ・会派代表者会議(2日・11日)
- ・議員勉強会(9日)
- ・平成29年5月臨時会(16日)
- ・議会運営委員会(16日)



## 6月定例会開催予定

- 6月1日(木) 開会
- 15日(木) 代表質問
- 16日(金) 一般質問
- 19日(月) 常任委員会
- 20日(火) 常任委員会
- 21日(水) 常任委員会
- 26日(月) 閉会

※全日程午前10時から開会予定

委員長  
副委員長  
委員

飯嶋 賢一  
古根 和博  
三枝 弘文  
飯嶋 賢一  
深沢 敏彦

【議会だより編集委員会】

青葉が目眩しいこの頃、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。  
歳月が過ぎるのは早く今回号をもちまして、私達編集委員の任期も終了いたしました。任期中に議会だよりのリニューアルを行い、分かりやすく充実した議会だよりを目指し編集してききました。  
是非、ご覧いただき、ご意見などお寄せいただければ幸いです。

飯嶋 賢一

編集後記

山梨市議会ホームページでも、会議録などの議会情報を見ることができます。  
(<http://www.city.yamanashi.yamanashi.jp/gover/assembly/>)